

農林水産業や食関連事業に係る立地企業等と 地元とのマッチング成功事例等調査 説明資料

開発監理部開発調査課

③農林水産業や食関連事業に係る立地企業等と地元とのマッチング成功事例等調査

調査の目的

道内農水産業の振興と道産原料を活用した食の付加価値向上のため、道内外の食関連企業等が地域と連携しながら取組を進め成功している具体事例を調査し、その取組状況等を広く情報提供します。企業誘致活動等に取り組む自治体や本道への立地を検討している企業等の参考としていただき、北海道の農水産業と食関連産業の振興を図ることを目的とします。

調査の方法と内容

開発調査課職員が立地企業や自治体等を直接訪問、次の内容を調査し、HP上で広く紹介します。

- 立地事業者及び自治体に対し、立地を決めたポイントや成功要因、誘致後の効果や変化、苦労点等
- 両者の協力体制や、地域とのつながり等

R3-4年度の調査

イチゴが結ぶ縁～当別町&かもけいアグリ(株)

環境制御システム等を手がける加茂川啓明電機株式会社（大阪府）が、当別町に立地し、農業法人かもけいアグリ株式会社を立ち上げ、いちごのハウス栽培に取り組まれています。

多様な担い手の農業参入と、地域農業の発展や活性化にも貢献されているかもけいアグリ株式会社と、熱心な誘致活動を行うとともに立地後も企業のサポートを積極的に行っている当別町役場に、それぞれお話を伺いました。報告レポートと、2本の動画にまとめ、当局ホームページ等でご紹介しています。



↑北海道開発局HP
該当ページにリンク



インタビュー動画～
かもけいアグリ(株)(約10分)



インタビュー動画～
当別町役場(約12分)



訪問レポート(pdfファイル)

開発局

調査地域

調査

食関連
企業等

自治体

農業水
産団体

成功事例

課題

情報提供

- ・北海道への立地を検討中の道外の事業者（食品製造）
- ・企業誘致に関心のある道内自治体 ・一般消費者 などへ

R4年度の調査

旭川市&京都グレインシステム(株)旭川フードデザイン研究所 (本社：京都 / 農産物加工等)

旭川市東旭川に立地した京都グレインシステム株式会社旭川フードデザイン研究所を訪問し、地域の農産物や未利用資源などを活用した取組等や、地元との関わりなどについてお話を伺いました。

また、旭川市役所の企業立地課を訪問し、食品関連企業の立地状況などについてお話を伺いました。



③農林水産業や食関連事業に係る立地企業等と地元とのマッチング成功事例等調査

第二回～旭川市&京都グレインシステム株式会社旭川フードデザイン研究所
(本社：京都グレインシステム株式会社（京都府）お茶・焙煎・未利用資源有効活用)

・訪問時期：令和4年8月

★インタビュー内容(概要)

京都グレインシステム株式会社旭川フードデザイン研究所 田宮取締役専務にうかがいました。

京都グレインシステム株式会社は、主に農産物を原料とする食品素材の製造加工や受託加工(玄米茶や麦茶などの飲料、健康食品の原料加工等)、また、海外輸出入事業(中国茶他)を行っています。

旭川フードデザイン研究所は、2021年4月本社事業部を継承し、これまで培ってきた焙煎等の技術を活用した、自社開発品、他社依頼品の試作(プロトタイプ)開発等に取り組まれています。

旭川フードデザイン研究所の事例

CHEN PLANET FOOD KITCHEN 食品 ブロッコリーの茎を機能製麺に

収穫時に廃棄されていた茎を乾燥パウダー化。植物性タンパク質として麺に混ぜることで、アミノ酸スコアが高く、糖質ダウンが期待される、低カロリー高性能食材として活用しています。



CHEN PLANET FOOD KITCHEN 食品 赤ブドウの搾りかすを調味料に

赤ワインを作る時に出るブドウの搾りかすは、ポリフェノールが豊富に含まれます。パウダー化して塩と混ぜて風味豊かな調味料に大変身しました。



CHEN PLANET FOOD KITCHEN 飼料 ペポカボチャが、ペットのやみつきおやつに

水っぽく淡泊な味のため、本来食用に不向きな実(種子を取り除いた部分)。乾燥加工を施し、無添加サクサクの体につれしい嗜好品に。



CHEN PLANET FOOD KITCHEN 飲料 廃棄玄米を、ほっこりSDGs茶へ

割れ・欠けや変色で出荷できない廃棄玄米を焙煎し茶葉とブレンド。フレーバーティーの一種、香ばしい香りとしリラックス作用を生む、玄米茶(SDGsの先駆け茶)を創っています。



京都グレインシステム株式会社旭川フードデザイン研究所 田宮取締役専務にうかがいました。

立地のきっかけ(立地を決めたポイント)は？

- ・自社で製造している発芽玄米の原料を旭川の米の加工業者から購入したり、一緒に商品開発したりしていた経過あり。
- ・又、玄米茶の原料(米)の栽培等で旭川地域との関係性も昔から強固にあった。
- ・自然に囲まれた環境の良いところで、原料産地の近くの場所を探し、現在の学校跡地に立地。



実際に立地してみたら・・・

- ・開発型拠点としてスタート。製品の試作開発に関する相談が非常に多く、昨年度は200件超、今年度は500件ほどになる見込み。
- ・旭川は地理的にも全道から来やすい。当社の加工技術により、未利用資源を有効活用していただけることを多くの方に知っていただき、やりがいある。

現在取組の事業について

- ・素材のテスト用のラボとして活用いただいている。
- ・キズ、ワレにより廃棄していた野菜や、今まで使用せず廃棄していた根菜類の葉等を、当社の乾燥、焙煎技術により製品化。輸出し、農家の収入につながったケースも。

今後目指したいこと

- ・もの作りをしながら、海外への進出も積極的に進めて参りたい。
- ・農家と、素材を探している企業とをマッチングさせ、双方にメリットが出るように。
- ・旭川市のデザイン政策に共感。食にデザイン要素を取り入れていく。

道内で食品製造業に取り組みながら悩まれている企業の皆さん等に一言

- ・新商品開発を目指しながら、諦めていた部分もあったかと。どうぞ諦めずに、当社をお使いいただければ。私たちができることをお手伝いできればと思っている。



③農林水産業や食関連事業に係る立地企業等と地元とのマッチング成功事例等調査

旭川市経済部企業立地課 白木課長にうかがいました。

食品製造業の誘致にあたって旭川市の強みは？

- ・旭川市は北海道の中心部に位置する町。道路、鉄道、空港と、色々な交通インフラが整っているのが強み。
- ・その強みを生かせるような、食品製造の工場や物流施設の誘致を進めている。

京都グレインシステム株式会社旭川フードデザイン研究所について

- ・規格外野菜等を粉末にして飲料にするなど地元の農業とも密着して加工していただける企業さんに来ていただきありがたい。
- ・当市は水田地帯でもあり、転作で野菜を作り、京都グレインさんと提携して新たにハトムギを作るという取組も進んでいると聞いている。
- ・これまで農産物の加工は市外や道外に出さなければならなかったが、旭川で済んでしまうというのはコスト的にも本当に大きい。



旭川市HPより

フードデザイン

- ・旭川市は、「ユネスコ・クリエイティブシティーズネットワーク（ユネスコ創造都市ネットワーク）」へのデザイン分野に加盟。
- ・木材、木工、家具が盛んでデザイン性に優れた家具を作ってきた現状の中で、食も含めデザイン都市として様々な分野で取り組みを実施。
- ・京都グレインさんもその趣旨に賛同いただき、フードデザイン研究～食でデザインというようなコンセプトで関わっていただいている。
- ・食品製造事業者の様々な悩み事を聞いたりだとか、副産物に新たな価値を作り出すなど、行政の施策にも協力をいただき、いい連携がとれている。

北海道への立地を検討している企業へPRを！

- ・旭川は北海道の中心にあり物流の要所として栄えてきた。
- ・北海道の原料を仕入れて道外に移出するところと言えば最適な地域と思う。
- ・旭川空港は、ほぼほぼ欠航しない。(就航率99.1%)
- ・立地いただいた企業の皆様は、道路や鉄道、航空便を活用いただいておりますので、そういった意味では適地だと思っておりますので、皆様の進出をお待ちしております！



未成熟ハトムギ



焙煎加工



未成熟キヌア



焙煎加工



規格外ゴボウ



焙煎加工



訳ありスイートコーン



乾燥 & 焙煎加工



未利用セロリの葉



乾燥加工



未成熟六条麦



焙煎加工



規格外玉ねぎ



乾燥加工



枝豆（余剰在庫）



フリーズドライ加工



アマニぼうろ



▼ パウダー化



焙煎加工



脱脂アマニパウダー・小麦粉・砂糖・卵

バラフライピー／天然色素



旭川で 企業活動を広げよう!!

本社機能の移転も
サポートします。



助成限度額
道内トップクラス

最大

2億6,000万円

このほか工場等設置助成金として事業所税相当額を助成(上限なし)。また課税免除も適用(上限なし)になります。

旭川市工業等振興促進条例の助成等の概要 平成29年9月から 制度拡充

要件

新設・増設

市内企業
も対象

対象となる業種は、製造業などの物の製造及び加工を行う施設の
ほか研究施設、IT(情報通信)業、道路貨物運送業などです。

- 2,500万円以上の投資(土地は除く)
※コールセンター業等の場合は、投資を要しない。
- 5人以上の新規雇用
※特定業務施設(本社機能)は3人以上。
※コールセンター業等の場合、中心市街地は10人以上、
それ以外の立地は20人以上。

課税免除

固定資産税・都市計画税 **3年間免除**

※環境配慮型施設整備の場合は5年間に延長

工場等設置助成金

事業所税相当額を **3年間助成**
(上限なし)

雇用助成金

1人あたり **30万円**を
3年間助成(上限年間3,000万円)

土地取得助成金

取得価格の **25%を助成**(上限1億円)

※工業専用地域又は動物園通り産業団地に限る

工場等改修助成金

1,000万円以上の工事の
1/2を助成(上限2,000万円)

※賃借物件に限る
※土地取得助成金
との選択制

操業前研修助成金

上限500万円を助成
(1人あたり20万円まで)

※コールセンター業等に限る

環境配慮型施設整備助成金

5,000万円以上の環境配慮型施設設備整備費用の
1/2を助成(上限5,000万円)

操業助成金

上下水道使用料・通信回線使用料・ビル賃借料・
電気料金の中から1つを選択し、年間使用料の
1/2を3年間助成(上限年間500万円)

旭川市企業立地促進利子補給制度の概要

工場等の新設に伴う事業資金を、
(株)日本政策金融公庫
から借入した企業に対し、
当初3年間、全額利子補給!

例) 3億円を10年返済で借入した場合、
約1,500万円を利子補給
(利子総額の約5割)

※120回元金均等払い、利率2%で試算。

※このほかに、「旭川
市中小企業融資
制度(企業立地促
進資金)」もありま
す(当初3年間の
全額利子補給
有)。

※特定業務施設(本社機能)とは、地域再生法施行規則(平成17年内閣府令第53号)第8条第1号に掲げる部門(調査及び企画部門、情報処理部門、研究開発部門、国際事業部門、その他管理業務部門)のいずれかの部門のために使用される業務施設をいいます。
※コールセンター業等とは、受付や問合せなどに電話で対応するコールセンターのほか、インターネットやメールなどで対応するコンタクトセンターやIT技術を活用し、主に企業等の人事、総務、経理などの事務処理やデータ入力等の情報処理を行うものをいいます。



就
航
率
99%
の
安
心
。

Asahikawa Airport!!



北海道のまん中・旭川空港
Center of Hokkaido - Asahikawa Airport

旭川空港ビル株式会社 旭川空港利用拡大大期会
TEL:0166-43-3039 TEL:0166-79-7010

就航率99%の安心。旭川空港の冬の営業時間は10年ぶりに9時15分スタートと、何年ぶりか十分な昼間時間でお客様の来客を支えています。WWW.ASAHIKAWA-PORT.JP

ご清聴ありがとうございました。
